

eltec
Mechanical
electrotechnics

OC-100

生産物賠償責任(PL)保険付

取扱説明書



オイルチェンジャー OIL CHANGER

オイルパンにたまったスラッジが抜き取れる。

この度は、「OC-100 オイルチェンジャー」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分活かしていただくため、ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。尚、この説明書は大切に保管しておいてください。



各部の名称



※吸入ホースは、あらかじめ本体に取り付けてあります。

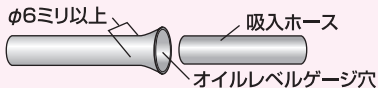
安全に正しくご使用いただくために

- ⚠ 用途以外のご使用はしないでください。
- ⚠ ガソリン、アルコール、シンナー等の引火性の高いものを吸入、排出に使用されると爆発、火災等の原因となり危険です。絶対に使用しないでください。
- ⚠ オイル交換作業は、エンジン停止の状態で行ってください。万が一、交換中にエンジンを始動すると、差し込んだ吸入ホースが切断されます。
- ⚠ 走行直後のオイル交換は絶対にしないでください。オイルが高温になっている為、吸入ホースが溶けたり、切れる原因になります。また、エンジンルーム内が高温となっていますので火傷の原因となる恐れがあります。
- ⚠ 吸入ホースは、必要以上に入れないでください。無理に入れると、切れたり抜けなくなる事があります。
- ⚠ 使用中は本製品から離れないでください。事故や故障になる恐れがあります。
- ⚠ 1回の連続使用は、15分をこえないようにしてください。モーターが過熱し故障、事故の原因になります。
- ⚠ 使用中は、本体が振動しますので、振動しても落ちないように安定した所に置いて作業をしてください。
- ⚠ 使用電源電圧は、DC12Vバッテリー専用です。それ以外のバッテリーは使用できません。
- ⚠ ご使用後は、ホース類に異物が入らないように保管してください。

⚠ オイルレベルゲージ挿入部の形状を確認してください。

● オイルレベルゲージ穴径

付属の吸入ホースは直径6ミリになっております。オイルレベルゲージ穴径、直径6ミリ以下の車種には使用できません。



⚠ 付属しているホース以外は、使用しないでください。

⚠ 運転開始後吸入されない、または**吸入が悪い場合は、本体吸入口より10～12cc程度のオイル**を注入し運転してください。

⚠ 本製品はガソリンエンジン用です。ディーゼルエンジン、船舶用エンジン、デフ、ミッションやATF等には使用しないでください。(エンジン内部構造の相違等によるトラブルの原因となります。)

⚠ 使用中・使用後は各ホース等に付着したオイルで衣服等汚れる恐れがあります。十分注意し作業してください。

⚠ 本製品運転中及び新しいエンジンオイルを給油されるまで、エンジンは始動しないでください。(ケガやヤケド、エンジンの焼きつき、本製品の故障の原因となり危険です。)

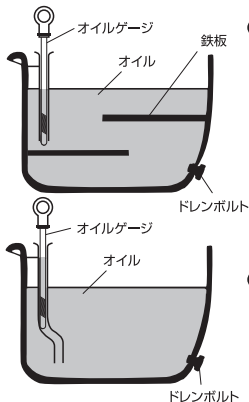
用 途

本製品を使用して、自動車や田植機等のエンジンオイルを簡単に交換するものです。

特 長

オイルレベルゲージ穴(田植機等はオイル注入口)を利用して、エンジンオイルを抜き取ります。リフトアップが不要なので作業も簡単。オイルパンにたまったスラッジもスッキリ抜き取れます。交換時間も大幅短縮。しかも自分でできるので経済的です。

使用上のご注意



● オイルパンの形状が二重構造になっている車種があります。このような車種にはホースが底まで入らないためオイルを完全に抜き取る事ができません。オイルパンのドレンボルトから抜き取ってください。オイルパンの形状が分からない場合は販売店またはカーディーラー等でご確認ください。

● 一部のエンジンでは、オイルレベルガイドに屈折を設けているタイプがあります。屈折があると吸入ホースが挿入できず、使用する事ができません。

使用方法

エンジンを暖機運転します。おおむね1～3分程度で十分です。(冬期や寒冷地ではしばらく走行されるか5～10分程度暖機運転をしてください。)



1 準備

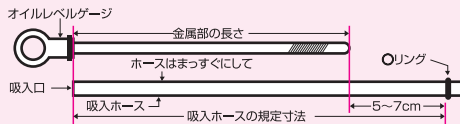
- ①本製品に排出ホースを取り付けます。
(ホースを差し込み、付属のホース止め金具で固定します。)
- ②エンジンルーム内のオイルレベルゲージの場所を確認します。
- ③エンジンルーム内に本製品を置く場所を確保します。
(できるだけ水平で安定した場所。別途でオイル受けやバット等を用意します。)
- ④排出オイルを受ける容器を置く場所を確保します。
(オイル受けや市販のオイル処理ボックス等が便利です。)



2 設置

- ①吸入ホースをオイルレベルゲージに合わせホースの長さを決めます。
(オイルレベルゲージ先端より5～7cm長くしてください。)
- ②本製品を設置し吸入ホースをレベルゲージへ、排出ホースをオイル受けへ設置します。
- ③本製品のスイッチが「OFF」であることを確認し、電源コードをバッテリー端子に接続します。

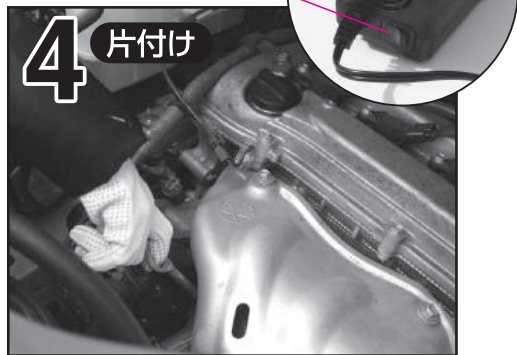
●吸入ホースの規定寸法は、オイルレベルゲージの全長+5～7cm
※吸入ホースの曲がりをなおし、まっすぐにしてから寸法を測り
○リングを調整し、設定してください。





本製品や各ホース等振動により動かないことを確認し、スイッチを「ON」にします。運転が開始します。
(約300cc/分で排出されます。)

ON



- ① 排出が終わりましたらスイッチを「OFF」にし、バッテリーから電源コードをはずします。
- ② 吸入、排出ホースを抜き本製品をエンジンルームから撤去します。
- ③ オイルレベルゲージを挿入し、オイル注入口より新しいエンジンオイルを規定の量まで給油します。
(オイルレベルゲージで確認してください。)
- ④ 排出した廃オイルは所定の方法で処理してください。



■オイルチェンジャー仕様

入力電圧	DC12V
動力電流	6A
吐出量	300cc/分(オイル温度30℃の場合) ※粘度により異なります。
部品明細	吸入ホース:6mm(外径)×120cm 排出ホース:14mm(外径)×150cm
電源コード	1.5m(バッテリークリップ)
モーターポンプ	ロータリーポンプ

- ①吸入、排出ホースに付着したオイルを拭き取ってください。
- ②使用後は、ビニール袋等に入れて埃や水、直射日光を避けて保管してください。

⚠️ ディーゼルエンジン、船舶等には使用できません。

⚠️ 業務用及び医療機器には使用できません。

※使用温度範囲(0℃~40℃)以内にてご使用ください。

■吸引力が低下した時の処置

- 本製品始動時、オイル吸い上げが悪い時は、電源スイッチをOFFにして、吸入ホースを一旦抜き取り、ホース内のオイルを本体に流し込んでください。
- から回し運転等によって吸引力が低下した時は、本製品の吸入口からスポイド等でオイルを少量(10~12cc程)注入してください。

- ①保証書は大切に保管してください。(販売店、購入日)などの記入をわすれずに。
- ②万一故障の場合、製品に保証書を添えて販売店までご持参ください。保証書の規定に従い修理させていただきます。
- ③保証期間が切れている場合及び使用上の不注意による故障の場合はご希望により有償修理させていただきます。

※メモ欄

ご注意

- 当社印のない保証書、所定事項の記載されていない保証書は無効です。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管願います。

アフターサービスでの参考資料に必要です。お客様の使用状況を、できるだけ詳しくご記入願います。
